



リビング扇風機 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、エスケイジャパン株式会社にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、エスケイジャパン株式会社へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にお問い合わせください。

※リサイクル店などによる再販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品 番 SKJ-SH300FR			
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1 年	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】 〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210
Eメール: skj@qtk.co.jp
電話受付時間 午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)



リビング扇風機 取扱説明書

品番

SKJ-SH300FR

保証書付(裏表紙)

このたびは、リビング扇風機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

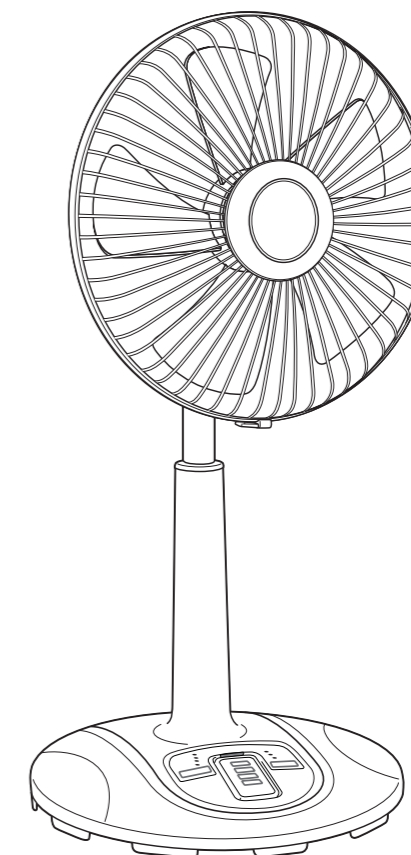
**お読みになった後は、大切に保管していただき、
取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。**

リモコン式

4 時間
切タイマー

風量3段+
リズムモード

2重首振



上手に使って 上手に節電

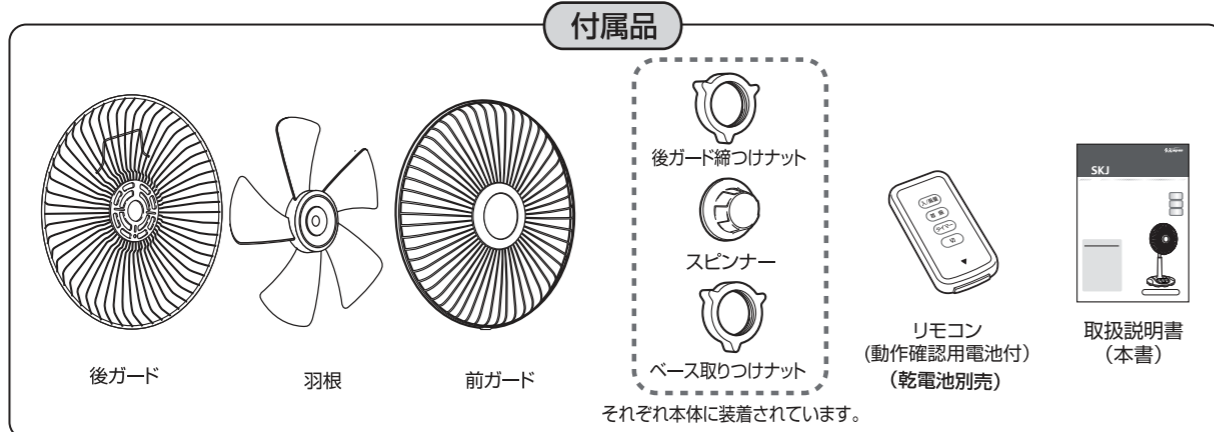
製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

もくじ

まず、付属品の確認を	1
安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
組み立てかた	5~6
使いかた	7~8
お手入れと保管について	9
修理サービスを依頼する前に	10
修理サービスについて	10
長期使用製品安全表示	10
保証書	11

(裏表紙)

まず、付属品の確認を



付属品がこわれたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この扇風機は家庭用です。これ以外の使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例 お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記はその一例です)

記号は、『警告や注意を促す』内容のもので、
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。

記号は、してはいけない『禁止』内容のもので、
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。

記号は、必ず実行していただく『強制』内容のもので、
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※本書をお読みになった後も、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管願います。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源を入れても 作動しない	●差込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●しっかりと組立ててありますか、また、停電していませんか。
羽根はまわるが 異常音がある	●羽根やガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の入れ方(⊕ ⊖ の方向)は間違っていないか。
停電後正常な運転ができない	●差込みプラグを抜いて差し直してください。
焦げ臭いにおいがする	●部品が破損している可能性があります。運転を停止してください。

修理サービスについて

よくお読みください

(1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で『販売店・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼される時

●保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。

●保証期間を過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

この扇風機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店で点検・修理をご依頼ください。
●お客様自身での分解・修理は危険です。
修理には特殊な技術が必要です。



(5)設計上の標準使用期間について

本機の、設計上の標準使用期間は6年です。
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

(6)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にご相談ください。

扇風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境条件	電圧	100V	設定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周波数	50Hz/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
温度	30℃	1年間の使用日数	110(日/年)		
湿度	相対湿度65%	スイッチ動作回数	550(回/年)		
設置条件	標準設置	首振運転の割合	100%		
負荷条件	定格負荷				

●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

仕様	種類	リビング扇風機		
	外形寸法	幅	約370mm	電源
	奥行	約370mm	定格消費電力	41W 44W
	高さ	約690~850mm	風量	約35 m ³ /min 約34 m ³ /min
	質量	約3.9kg	最大風速	約190 m/min 約180 m/min
	コードの長さ	約1.8m	回転数	約1,080 rpm 約1,060 rpm
	安全装置	温度ヒューズ	首振角度	約90度

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検 長年ご使用の扇風機の点検を! こんな症状がでていませんか?

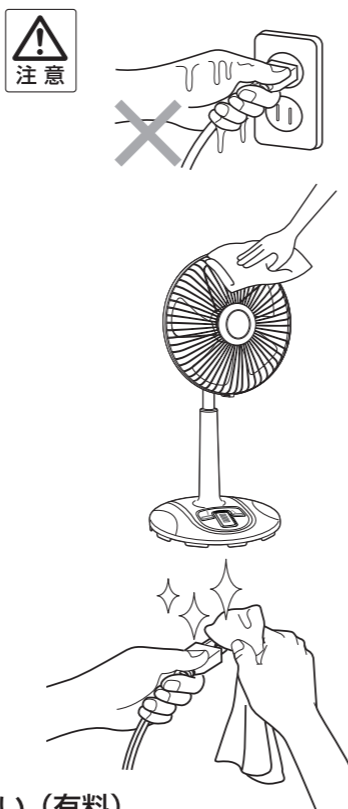
	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がある。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げ臭いにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなったりと不安定。 	<p>以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>
--	---	---

お手入れと保管について

お手入れについて 注意

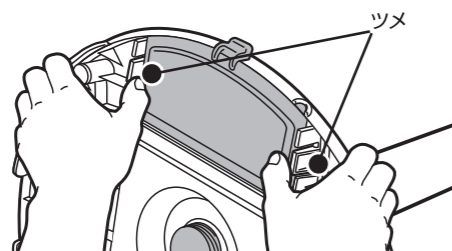
- お手入れの際は必ず差込みプラグを抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。不意に作動してケガや感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。感電やショート・故障のおそれがあります。
- 本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取りやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 長い時間で使用になると、プラグとコンセントの間にほこりや水分が付着し、発火(トラッキング現象)するおそれがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布で拭取ってからご使用ください。

長期間経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。(有料)
(本機的设计上の標準使用期間は6年です。)

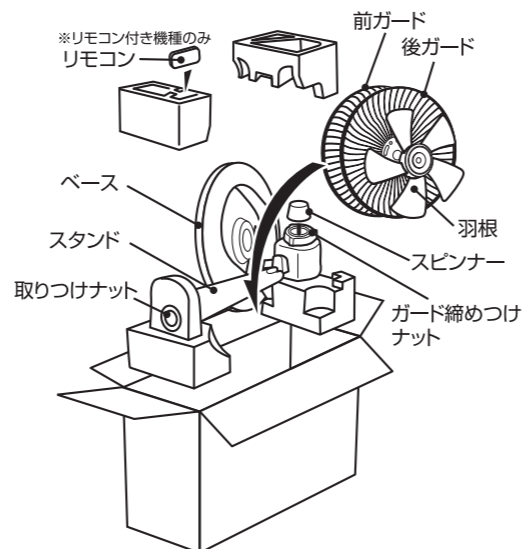


保管のしかた

- 5~6ページの組み立てと逆の手順で分解してください。
- ベースをはずすときは、横倒しにしてベース底面のツメを両手で左右に広げて下へはずしてください。



- 梱包ケースの収納方法の説明にしたがって本体を梱包して湿気の少ないところに保管してください。



警告

交流100V以外では使用しない。

- 火災・感電の原因になります。



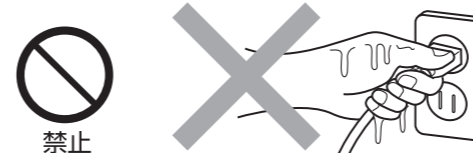
差込みプラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因になります。



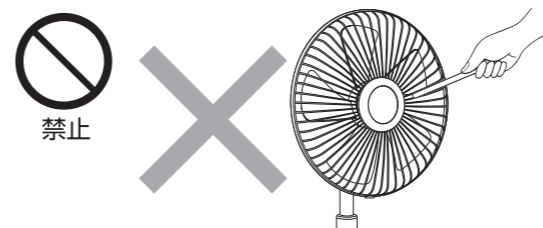
ぬれた手で差込みプラグや操作パネルなどをさわらない。

- 感電の原因になります。



開口部やすき間にピン・針金などの金属物、異物をいれない。

- 高圧電流で非常に危険です。感電や故障・火災の原因になります。



差込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずにプラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火することがあります。



定格15A以上のコンセントを単独で使う。また、コードはたこ足配線や延長しない。

- 火災の原因になります。



コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また電源コード・差込みプラグが傷んだときは使用しない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



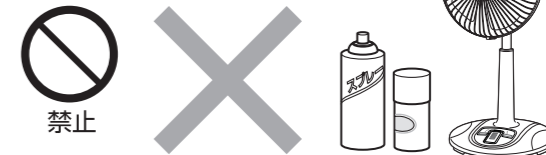
電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

- 電源コードが破損する原因になります。
- 傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。



燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わない。

- 爆発や火災の原因になります。



お手入れの際は、必ず差込みプラグをコンセントより抜いておく。

- 感電・ケガの原因になります。



プラグを抜く



警告

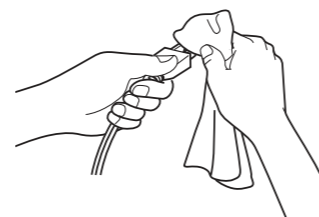
改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない。

- 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。



差込みプラグのホコリなどは定期的にとる。

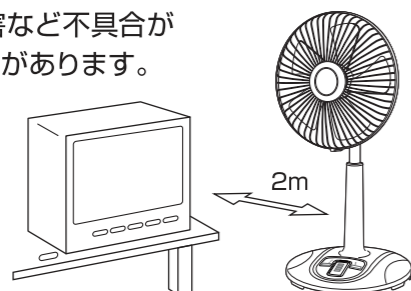
- ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や発熱・発火による火災の原因となります。



注意

テレビ、ラジオ、電子機器のそばに置かない。2m以上あける。

- 受信障害など不具合が出ることがあります。



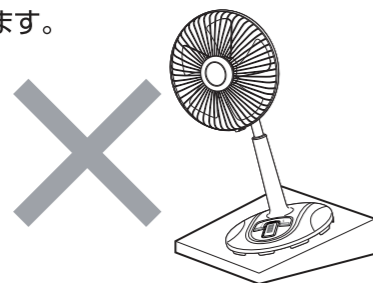
本体に衣類、タオルやふとんなどをかけて使用しない。また、落ちたものがかかる場所で使用しない。

- 故障や火災の原因になります。



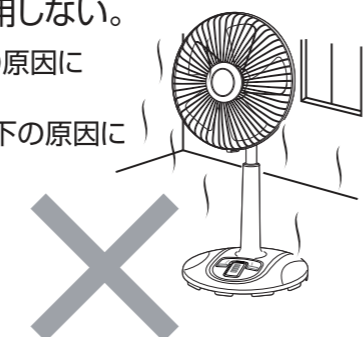
不安定な場所では使用しない。

- 故障や事故の原因になります。



高温、多湿となる場所（例：バスルーム・炊事場など）では使用しない。

- 漏電や火災の原因になります。
- 故障・寿命低下の原因になります。



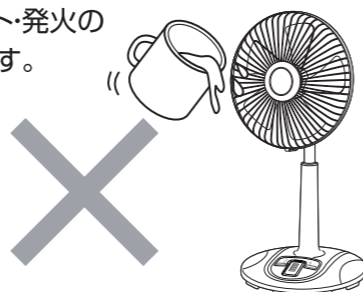
風を長時間体にあてない。

- 健康を害する恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



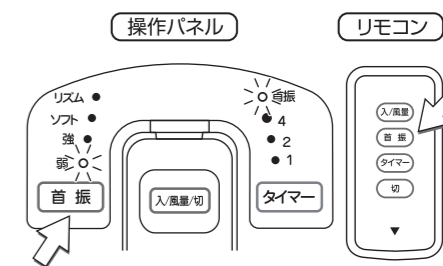
本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



首振りのしかた

- 運転中にリモコン『首振』ボタンか、本体操作パネル『首振』ボタンを押すと、左右(約90°)に首振りを始めます。首振りを停止する時は、もう1度『首振』ボタンを押すと首振りを停止します。

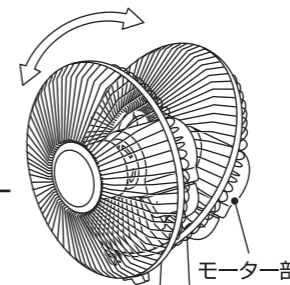
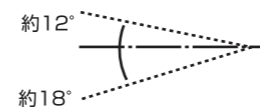


風向きの変えかた 運転停止後、お好みの方向に向けます。

風向きを上下に変えたいとき

フリーネック式

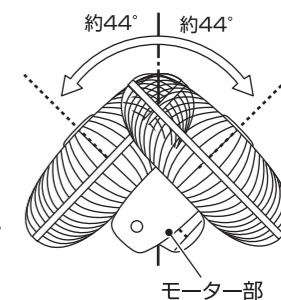
- モーター部を持って上下に変えます。



風向きを左右に変えたいとき

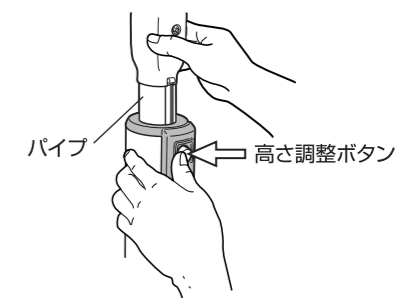
自由首振式

- モーター部を持って左右に変えます。
- 無理に動かさないでください。故障の原因となります。



高さ調整ボタンの使いかた

- 高さ調整ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、お望みの高さに調整してください。
- 持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定してください。



- 羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モータを運転しないでください。
- モータ部が飛びあがって、ケガをするおそれがあります。

電池交換のしかた

- リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換してください。（指定電池 **CR2025**）

- ① リモコンから電池ホルダーを下図①の矢印方向に引き出す。
- ② 電池ホルダーに、電池の⊕を上にして電池を入れ、電池ホルダーをリモコンに押しこみます。



注意

- 指定以外の電池を使用しない。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
- ショートさせない。
- 分解・加熱または、火や水の中に入れてはいけない。
- 火や水の中に入れてはいけない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。

※ 電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因となります。

使いかた

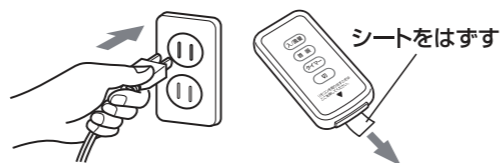
準備

差込みプラグをコンセントに根元まで確実に、差し込んでください。

“ピッ”と電子音がして運転待機状態になります。

※差込みプラグの刃にかぶせているプラスチックカバーを取りはずしてください。
このプラスチックカバーは、保管時にプラグの刃を保護しますので、捨てないでください。

※差込みプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。

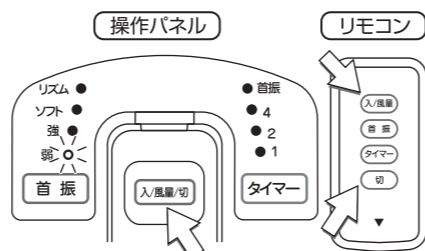


※リモコンを使う前に、内蔵のテスト電池にかぶせているシートをはずしてください。動作が鈍い際は市販の指定電池を購入し交換してください。(8ページ参照)
(指定電池 CR2025 1コ)

操作ボタンの使いかた

電源の入/切

- 運転を始めるときは、リモコン『入/風量』ボタンまたは、本体『入/風量/切』ボタンを1度押します。電源が入り「弱」表示ランプが点灯し、「弱」運転を開始します。
- リモコン「切」ボタンを押すか、本体『入/風量/切』ボタンを押しつづけると、弱→強→ソフト→リズム→切と切り替わり、表示ランプが消え、運転を停止します。(右図参照)

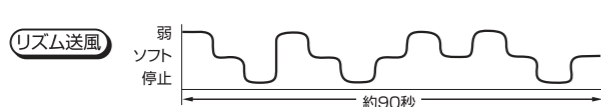
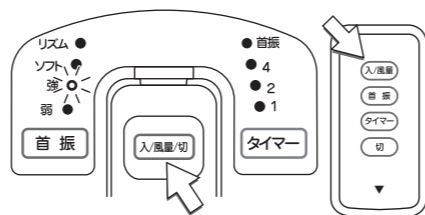


本体操作パネル 入/風量/切ボタン
弱→強→ソフト→リズム→切

リモコン 入/風量ボタン
弱→強→ソフト→リズム

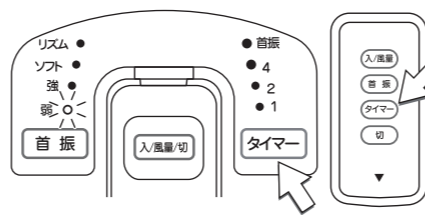
風量の設定 (運転中でないと風量設定はできません。)

- リモコン『入/風量』ボタンまたは、本体『入/風量/切』ボタンを押すたびに、それぞれ右図のパターンでの繰り返しで切り替わり、各風量表示ランプが点灯します。(右図参照)
- 『リズム』風量運転では、ソフト・弱の風を自然の風のようにおりませて送風運転します。



タイマーの設定 (運転中でないとタイマー設定はできません。)

- タイマーは1時間、2時間、4時間後に電源が切れる設定ができます。
- 押すたびにタイマー設定時間が1(時間)→2(時間)→4(時間)→切(消灯)の順に繰り返し切り替わり、表示ランプが点灯して、タイマーが設定されます。
- 時間がたつと、表示ランプが切り替わり、残りの時間を表示します。
- 設定時間が終わると表示ランプが消え、自動的に運転を停止します。

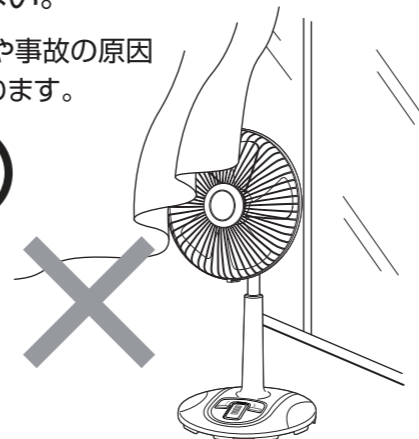


注意 長時間使用しないときは、安全のために必ず差込みプラグを抜いてください。

注意

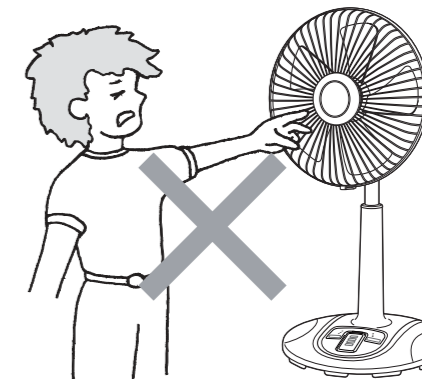
カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。

- 破損や事故の原因になります。



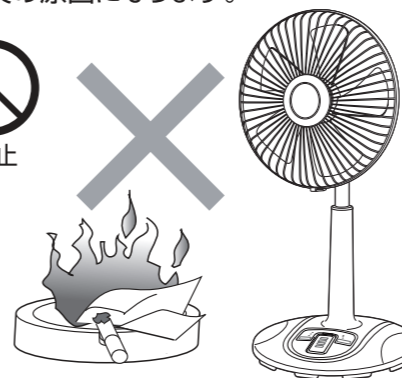
ガードの中や可動部へ指など入れない。

- けがをするおそれがあります。特にお子様にご注意ください。



高温、多湿、火気の近く、油のかかる所では使用しない。

- 火災の原因になります。



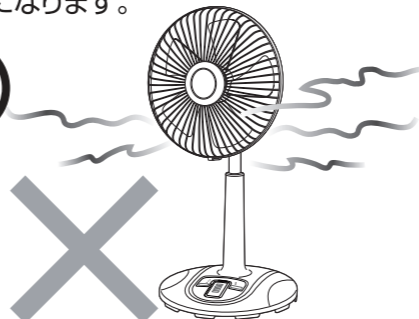
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。(整髪料、掃除用など)

- 感電やショート・発火の原因になります。



異常時(異常音、こげ臭いなど)は、運転を停止して差込みプラグを抜く。

- 異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。

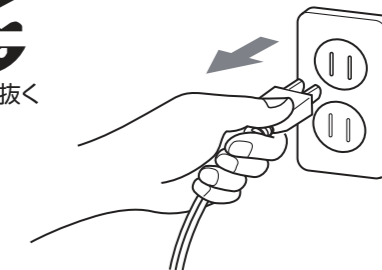


長時間で使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

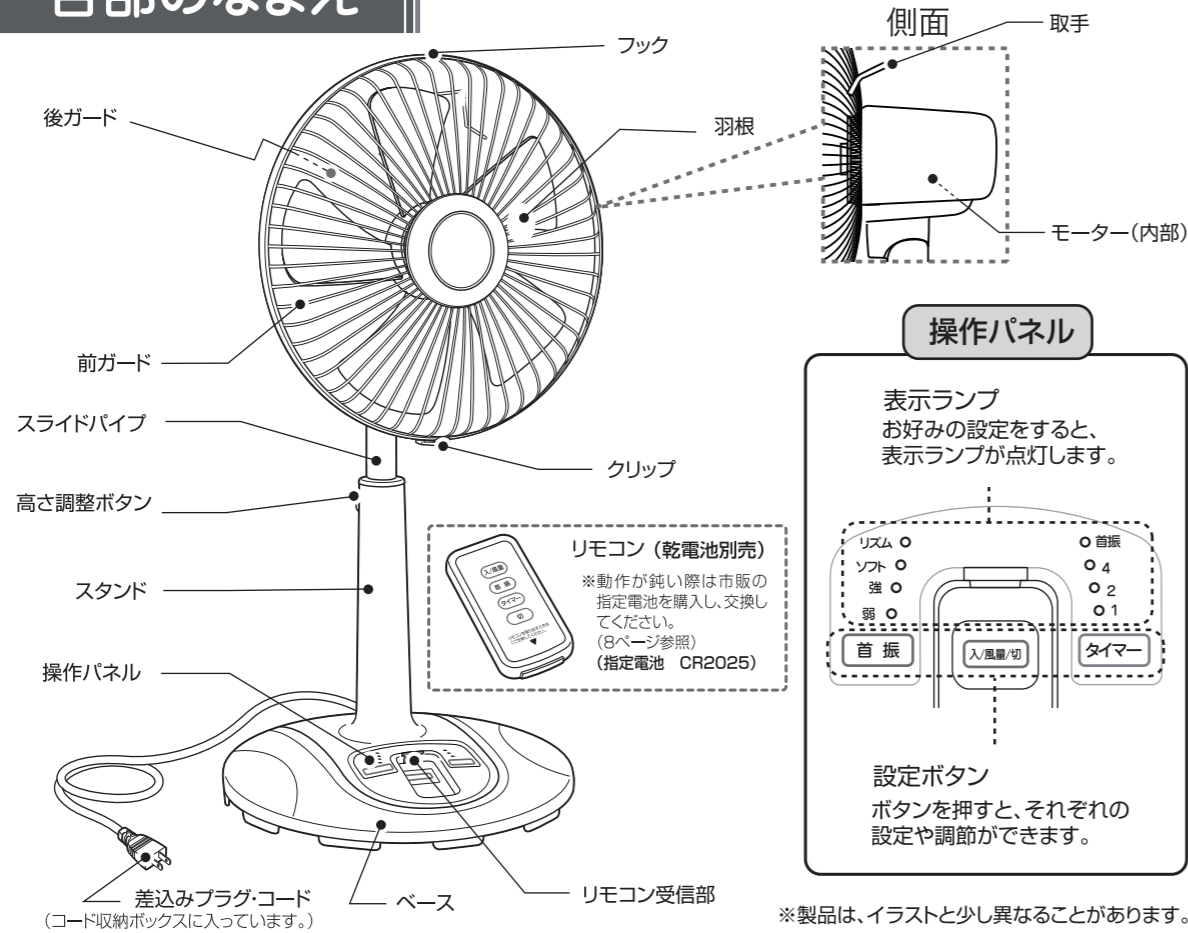
- 感電や火災の原因になります。



プラグを抜く



各部のなまえ



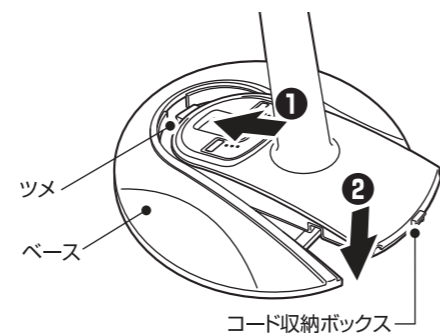
※製品は、イラストと少し異なることがあります。

組み立てかた

ご使用前に必ず下記の要領で準備をしてください。
お買い上げ時点のままではご使用になれません。

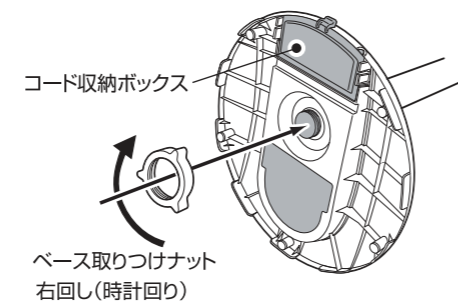
① スタンドの取り付け。

- スタンド底部に仮止めしてあるベース取り付けナットをはずしてください。
- スタンドをやや斜前方に①差し込み(ツメを差し込む)、後部をベースに②はめ込みます。コードは、コード収納ボックスからまだ取り出さないでください。(右図参照)



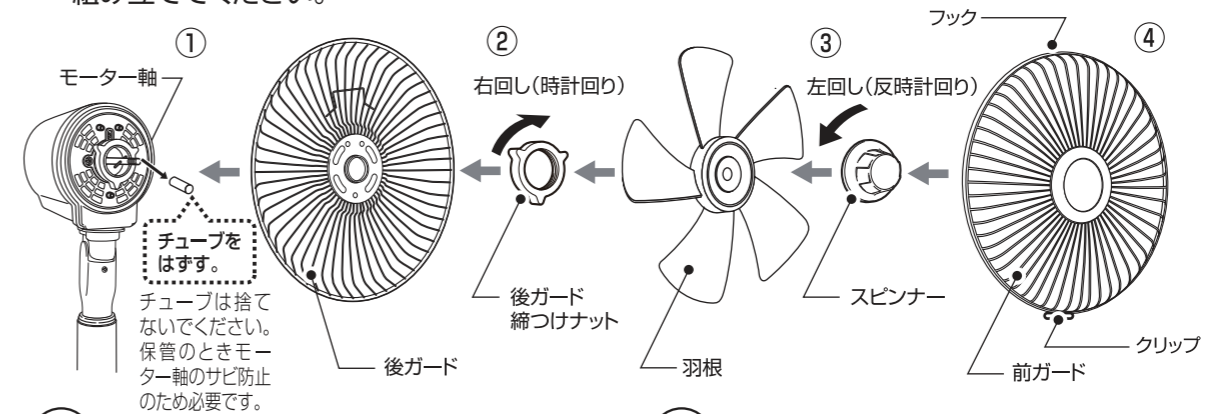
② スタンドとベースを固定する。

- ベースにスタンドを取りつけた後、ベースの裏側からベース取り付けナットでスタンドをしっかりと取りつけてください。



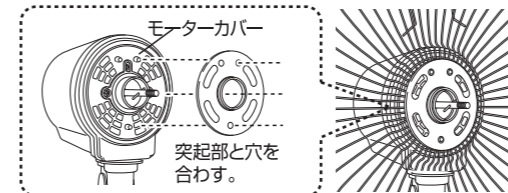
③ ガードと羽根の取り付け。

- スタンドとベースを固定したら、本体を起こして、取り付け順序に注意して下図の順で組み立ててください。



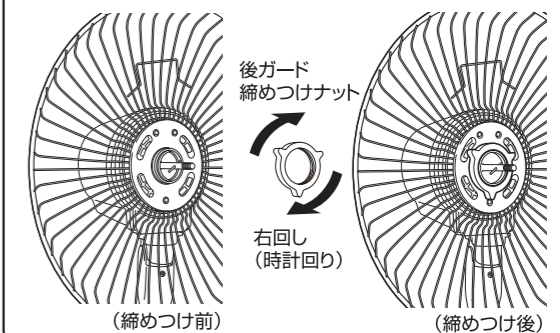
1

モーター軸に仮止めしてあるスピナー、およびチューブと後ガード締めつけナットをはずしてください。スピナーは、右方向(時計回り)に回してはずします。チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので、捨てないでください。モーターカバーの突起部分に後ガードの丸穴を合わせて差し込みます。



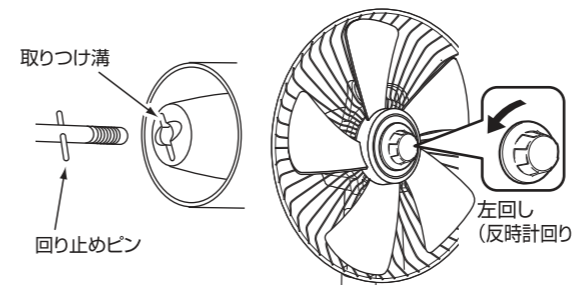
2

①ではずしておいた後ガード締めつけナットを右方向(時計回り)に回して、しっかりと締めつけてください。



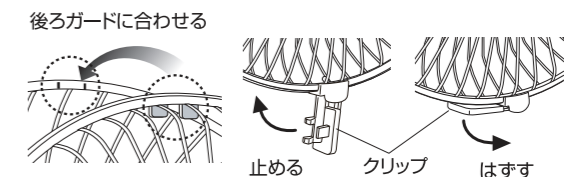
3

羽根を取りつけます。羽根の取り付け溝と、モーター軸の回り止めピンが合うように羽根を差し込み、スピナーを左方向(反時計回り)に回して使用中にはずれないようにしっかりと取りつけてください。



4

前ガードを取りつけます。前ガード上部のフックを後ガードのマークに合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードに「カチッ」と音がするまで確実ににはめ込みます。下部のクリップで前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。



クリップが後ガードのワイヤーに当たるときは、前ガードを少しずらせて、はめ直してからクリップで止めてください。